

卒業生の皆様へ、

本日、ここにお集まりの皆様、まずは卒業生の皆さんに心からお祝いを申し上げます。そして、ご家族、ご友人、教職員の皆様にも、深い感謝の意を表します。叡啓大学は2021年に、従来の高い偏差値を目指す教育とは違う、新しい人材育成を目指して開学しました。歴史も伝統もない大学の掲げている人材育成理念に共感して入学し、ファーストペンギンとして新しい大学の歴史を作り上げてきた卒業生を社会に送り出すことができることを大変光栄に思います。

ここに集う卒業生は、入学時に勧誘の渦に巻き込まれるサークルもなく、様々な助言をしてくれる先輩もいない中で大学生活をスタートさせました。入学直後は、これまでの教育とは違う学びの中で、戸惑い、自分の選択に時には疑問を持ったこともあったかもしれませんが、それでも叡啓大学の目指すコンピテンシーを涵養する教育プログラムの中で、皆さんは確実に自分たちの未来を描きそれを実現する力を身につけたと信じています。しかし学びは大学4年間で終わるものではなく、卒業後も不断に学び続けねばなりません。また、あなた達は学外においてもG7サミットでの活躍や、文部科学大臣杯全国青年弁論大会、外務省国際問題プレゼンテーションコンテストでの受賞等、多くの場面で活躍し、叡啓大学の名を全国に知らしめました。

アップル社を育てたスティーブ・ジョブスは「過去を振り返ることなく、前を見続けることが成功の秘訣だ。」と言っています。また、論語には「成事は説かず、遂事は諫めず、既往は咎めず」という言葉があります。過去の失敗を後悔したり、過去の成功に驕ったりすることに意味はありません。多くの人は年をとるにつれてそれまで持っていた夢を一つずつ置き去っていきます。国際情勢が益々不透明になり、自分たちの社会の行く末も混沌とする中で、常に自

分の夢を描き、それを実現することによって社会を牽引するリーダーは過去に拘泥している余裕はありません。あなた達は夢を持ち続け、新たに夢を描きつつ前に進むのです。「幸運の女神には前髪しかない」と言われています。幸運の女神がやってきたときには前髪をつかまないと瞬く間に去ってしまいます。叡啓大学の学びによってコンピテンシーを身につけた皆さんなら必ず女神の前髪をつかむことができると思います。

今日、皆さんが手にする卒業証書は社会に至る通行証としての一つの証明書ではありません。叡啓大学のディプロマポリシーは、コンピテンシーを身につけたと評価できる学生に学位を与えることとしています。それは不透明な社会の中で自分の夢を描きそれを実現することによって社会をリードする素養があることを示す大切な証です。卒業生の皆さんは叡啓大学の学びの中で、歴史や背景の異なる様々な国から来た留学生と切磋琢磨してきました。その中で涵養された異なった考えや志向に対する共感性は、留学生を含むこれからの皆さんにとって大きな財産になります。これから皆さんは、各々の道を歩み始めますが、その歩みがどんなものであれ、あなた達と共に新たな歴史を作ってきた私たち教職員一同は心から応援し、皆さんが築く未来に期待しています。世界は混迷の度を深めています。皆さんが学び続け、成長し続ける限り、どんな困難にも立ち向かう力を持ち続けることができるでしょう。

これからの人生が素晴らしいものであることを心から願い、皆さん一人ひとりが夢を実現していくことを祈念しています。自信を持って、新たな一歩を踏み出してください。本日は誠におめでとうございます。

令和7年3月24日

叡啓大学学長 有信睦弘